

後期三段以下審査会要項

1. 開催日時 令和4年11月6日(日)

受付：9時 開始：10時

2. 開催場所 板橋区立小豆沢体育館

審査会場：第2武道場（プール棟2階） 審査控室：第1武道場（プール棟3階）

受付場所・更衣室：管理棟3階 多目的室

3. 審査科目 初・二・三段ともに下記による。

- (1) 実技 ※「面マスクとマウスシールド」を必ず着用して下さい。
- (2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ） ※「面マスク等」を必ず着用して下さい。

初段：太刀の形 一本目から三本目まで

二段：太刀の形 一本目から五本目まで

三段：太刀の形 七本

(3) 学科

学科試験問題

初段

A. 次の足さばきを説明しなさい。

(イ)送り足 (ロ) 歩み足 (ハ) 継ぎ足 (ニ) 開き足

B. 日本剣道形1本目を説明しなさい。

C. 剣道のどんな点が好きですか。

二段

A. 次のしかけ技について説明しなさい。

(イ)連続技(二・三段技) (ロ) 払い技 (ハ) ひき技 (ニ) 出ばな技

B. 木刀による剣道基本技稽古法基本6を説明しなさい。

C. 打突の好機について説明しなさい。

三段

A. 次の応じ技について説明せよ。

(イ) すりあげ技 (ロ) 返し技 (ハ) 抜き技 (ニ) 打落し技

B. 日本剣道形7本目を説明しなさい。

C. 掛け稽古の必要性について説明しなさい。

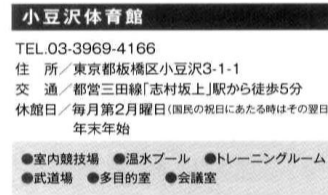
② 解答方法

1. 指定：学科試験解答用紙を使用して下さい。(原稿用紙等は不可)

2. すべて設問の解答を合わせて3枚以上5枚内にまとめて記述してください。

3. 日本語または英語の横書きで解答して下さい。なお、コピーおよびワープロ等による解答の提出は禁止します。

4. 解答は予め作成の上、当日、受審番号を記入して受付時に提出して下さい。



/←ホチキス止	記載省略
学科試験答案用紙	
受験段位：初段	受験番号：10番
氏名：板橋 剣太郎	所属団体 ○○○
1. 次の足さばきを説明しなさい。	
→解答記入	

4. 審査資格 (1) 令和4年度 板橋区剣道連盟に登録手続を終了した会員

* 板橋区内の中学校・高校・大学の在学者

(2) 経過年数・年令を取得した者（年齢基準：審査当日）

区分	経過年数資格	年令
初段	一級取得後 3ヶ月以上経過した者	満13歳以上
二段	初段取得後 1ヶ年以上経過した者	
三段	二段取得後 2ヶ年以上経過した者	

(3) 日本剣道形・学科再受審者

5. 申込方法 (1) 審査申込申請書申請書にすべての項目を必ず記入して下さい。

- ① 氏名（楷書で正しく）前段位取得年月日・場所は正確に記入して下さい。
- ② 職業欄の中・高・大学生は、学校名・学年を記入して下さい。
- ③ 日本剣道形・学科再受審者は、再受審証明書を添付して下さい。

(2) 下記 方法で申込申請手続をして下さい。

1) メール；jimukyoku@itabashi-kendo.org

F A X 050-3737-3666

振込口座：三井住友銀行 ときわ台支店

普通預金 口座番号 7192867

口座名義 板橋区剣道連盟

(3) 申込期日 令和4年10月17日（月）必着とします。

6. 審査・登録料（消費税を含む）

区分	審査料	審査手数料	登録料	登録手数料	連盟会費登録料（年）	
初段	3,000円	500円	5,500円	500円	中学生：全員対象	1,000円
二段	4,100円	500円	7,000円	500円	高校生：※1	1,000円
三段	5,700円	500円	10,000円	500円	大学・一般：※2	10,000円
適用	再受審審査料 2,500円		合格時納入（審査当日）		※1：高体連剣道部未登録者 ※2：未登録者（入会金込）	

7. 個人情報について 申込者に記載される個人情報は、審査会および登録手続に利用するもので、他の目的に使用することはありません。

8. その他 (1) 日本剣道形・学科審査不合格者は令和5年11月までの間に1回限り再受審が認められます。

(2) 駐車場に限りがありますので公共の交通機関を利用して下さい。

「新型コロナウイルス感染症」感染防止策について
① 「板剣連ガイドライン」および「受審に当たって」（下記参照）を遵守して下さい。
② 「健康状態報告書」提出（別添）して下さい。
③ 飛沫感染防止対策として、実技以外も「マスク（面マスク可）」を着用して下さい。
④ 受審者以外の体育館（審査会場）の入場は出来ません。（見学不可） 保護者や引率者は、管理棟1階ロビー等でお待ちください。

「受審に当たって」

1、会場到着から受付・更衣まで

屋外に待機⇒係員指示により⇒管理棟3階の多目的室に移動

- ① 体育館到着から入館時間までは密にならないよう間隔をあけて待機する。
※感染拡大防止のため、自宅から帰宅迄、武道場内・審査実施中もマスク着用とする。
- ② 管理棟3階の多目的室前で受付をする。受付時に「健康状態申告書」を提出する。
※受付が混雑している場合、階段に向け2m以上間隔を空け並ぶ。
- ③ 受付終了後、多目的室で着替える。荷物は2m以上間隔を空け所定の位置に荷物を置く。
※受付前又は多目的室に出入りをする場合は、その都度手指消毒を行うこと。

2、更衣完了から控室に移動

多目的室⇒係員指示により⇒プール棟3階の控室：第一武道場に移動

- ① 着替え終了後、靴を履いたまま竹刀、木刀、剣道具一式、タオル、水筒を持って、プール棟3階第一武道場に移動する。
- ② 靴を靴袋に入れ、係員の指示に従い整列をする。
- ③ 荷物を置いたら手指の消毒をする。
- ④ 消毒後 所定の位置で待機する。
※審査が始まるまでにトイレ、水分補給は済ませる。

3、控室から審査会場に移動

第一武道場待機⇒係員指示により⇒プール棟2階の審査会場：第二武道場に移動

- ① 初回 三組が3階から降りる。
- ② 開始後、順次一組ごとに降りる。
- ③ 審査が終わったら指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④ 一組ごとに3階へ戻り待機する。

4、審査会場から控室に移動

第一武道場待機

- ① 実技終了後、合格発表をする。
- ② 合格者は係員の指示に従い整列する。

5、実技合格発表から日本剣道形審査

第一武道場待機⇒係員指示により⇒プール棟2階の審査会場：第二武道場に移動

- ① 初回 二組が3階から降りる。
- ② 開始後、順次一組ごとに降りる。
- ③ 審査が終わったら指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④ 一組ごとに3階へ戻り待機する

6、日本剣道形合格発表から控室・更衣室まで移動・解散

第一武道場待機⇒係員指示により⇒第二武道場⇒第三会議室（合格者）⇒多目的室

- ① 日本剣道型審査終了後 荷物を持って係員の指示に従い第二武道場に移動する。
- ② 合否の確認をしたら多目的室に移動する。
- ③ 多目的室で着替え帰宅する。